

# 令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	唐津市立第五中学校	生徒数	331人
-----	-----------	-----	------

## I.取組前の宣言内容

宣言	目標	多くの人に図書室を利用してもらい、たくさんの本を読んでもらう
	取組期間	令和6年(2024年) 5月20日 ~ 令和6年(2024年) 10月22日

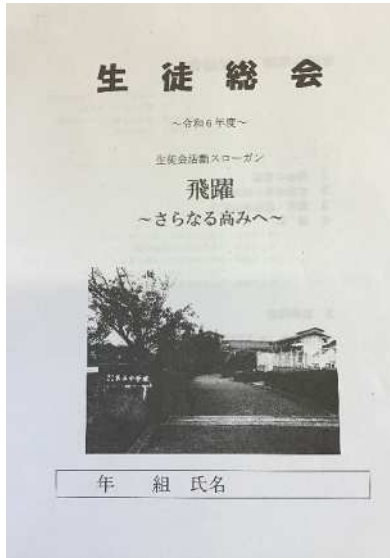
## II.取組後の評価

評価	取組人数	331人	実施日数	156日	読書冊数	1,512冊	連携した団体数	1団体
	取組内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①年間活動目標に基づき委員会活動を盛り上げ、活動の幅を広げる。</li> <li>②図書館利用増進のため、委員会活動と全校生徒で制作物を作成する。</li> <li>③依頼を受けたおススメの本の紹介書きに取り組む。</li> <li>④利用者と読書数増加のため、図書館アンケート調査を行う。</li> <li>⑤季節の飾りや本の展示を工夫し、館内の利用促進を図る。</li> </ul>						
工夫したこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>①唐津市近代図書館との連携強化を図り、委員会活動の幅を広げることができた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①唐津市近代図書館とは日頃より書籍の貸借で連携をしている。その図書館に、毎年本校で取り組んでいる全校生徒で作上げた制作物を贈呈することで、校外へ向けた取り組みができ、委員会活動の幅が予想以上に広がった。</li> </ul> </li> <li>②制作物と依頼を受けた本の紹介文書きを完成させるまでの工夫点 <ul style="list-style-type: none"> <li>①制作物はSDGsに配慮し、材料が無駄にならないようにできた。</li> <li>②公共図書館向けに本の紹介をするので、学校にない本でも良いこととして、生徒の選択肢を広げた。</li> <li>③幼児や小学生など、年齢の低い人にも読んでもらえるように、ルビを付けて分かりやすく書き、やさしい色使いをして見やすく仕上げた。</li> <li>④台紙(180cm×180cm)に紹介文の貼り付け作業をする時には、唐津市近代図書館に運搬する時のことを考え、折りたためるように作業を進めていった。</li> <li>⑤制作物と本の紹介文が別々に展示されることが予想されたため、台紙にブックルくん等のイラストも描き、仕上げていった。</li> </ul> </li> <li>③多くの人に図書館を利用してもらおう工夫点 <ul style="list-style-type: none"> <li>①季節の飾り作りに際して、昼休みに作業ブースを設定し、図書委員だけでなく図書館を利用する生徒も参加できるようにした。このことによりたくさんの生徒が作業に参加し、図書館来館者が増加した。</li> <li>②季節の飾りの展示における工夫点は、館内のホワイトボードを活用し手書きでメッセージやイラストを描き、制作した飾りをマグネットで固定した。ホワイトボードを活用したことで、来館した生徒も描き足すことができ、予想以上に来館者の増加につながった。</li> <li>③各学年の教科書に掲載されている本を、手に取りやすく表紙が見えるように展示</li> </ul> </li> </ul>							

	<p>し紹介をした。興味関心も高く、想像以上に本を閲覧に来る生徒と職員も多く、貸し出し冊数が増加した。</p> <p>④毎月図書館だよりを発行し、委員会の取り組み内容の紹介と図書館の積極的な利用と活用を呼びかけた。さらに校内放送も活用して呼びかけた。</p> <p>④読書数を増加させるための工夫点</p> <p>①アンケート調査を行い購入希望図書や、貸し出しの希望利用冊数を調査した。生徒総会を通して検討し、来年度改善を行っていく。</p> <p>②返却期限を守って本の利用をすることを定期的に呼びかけた。学期末に取り組んでいる本の完全返却週間は定着し、本の紛失防止にもとても有効である。</p> <p>③本を借りたままにならないように、再度延長の手続きを周知した。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<p>取り組み宣言目標である本校図書委員会の年間活動目標に基づき、たくさんのアイデアを出し合い、みんなが楽しめるような活動を計画し実践できている。季節ごとに制作した飾りで館内を彩ってきたが、ホワイトボードを使い、飾りを磁石で固定する方法をとることで、今までにない演出ができ目をひく仕上がりとなった。また、SDGsへの関心が非常に高く、材料が無駄にならない作業をしている。</p> <p>1学期は、まず新入生への歓迎メッセージを展示した。桜型の色画用紙に書かれたあたたかいメッセージで館内が桜で満開になった。また7月には七夕飾りも行った。昼休みに図書館を利用した多くの生徒が、楽しそうに飾り作りをしてくれた。短冊も色画用紙の切れ端を使い、ひとりひとり自分らしく願いを書き仕上げていた。1学期末まで読書チャレンジ運動にエントリーする予定ではなく、十分な写真が撮れていないことが残念であり反省すべき点だ。写真を撮り記録をしておくことは、年間を通して生徒会、委員会活動をしていくうえで必要なことだと改めて思った。</p> <p>委員会活動の幅を広げて取り組んだ、唐津市近代図書館へ贈呈した制作物については、生徒主体のアイデアが満載で、工夫を凝らした作業工程と内容だった。作業工程では、漢字にルビを付けたり、色使いをやさしいものにするなど、年齢の低い人への優しい思いやりや、配慮があちこちに見られ、とても感心した。また唐津市近代図書館のイメージキャラクター「ブックルくん」制作には、生徒だけではなく、会議で図書館を利用した先生方も貼り付け作業を行った。贈呈前に行われた本校の文化発表会で、展示(掲示)をした。その後、10月22日の放課後に代表として図書委員長と図書副委員長、本校職員で贈呈に行った。贈呈を行った二人からは「とても楽しくいい経験になりました。図書委員会でも学校内だけでなく幅広く活動ができるのですね。」と校外活動への嬉しさと達成感があふれる感想を聞くことができた。</p> <p>これらの取り組みの成果ともいえるが、1学期の本の貸し出し冊数が1000冊を越え、ここ数年での最高記録となった。また工夫を重ねて様々な作業を取り入れたことで、図書館活動への協力の輪が広がり、館内の利用者数も増加した。</p>
<p>今後の取組予定</p>	<p>12月9日から4回にわたって、本校ALTのジェニール先生に協力をしていただき、今年度2度目のお話会とクリスマス会を計画している。</p> <p>また、来年1月の3学期からは新生徒会役員体制となり、委員会活動が継続される。3学期は、来年度の新入生を迎えるための取り組みができればと考えている。</p>

【資料1】

6月7日の生徒総会で、提案と発表をしました。



月	月別活動	具体的な活動内容
4・5月	行事の確認 新入生へのXセッション(実施)	カリタラ-委員会行事等 1学期の取り組み内容の確認
6月	図書室の飾りつけ 近代図書館コラボ準備	7月に図書室の飾りつけ(2学期) 近代図書館に贈る作品の制作
7月	図書室の飾りつけ オマケの本紹介、安全通知	7月飾り完成、飾り 安全通知の呼びかけ
9・10月	近代図書館コラボ作品贈呈 図書館巡回イベント実施	行事内容の確認 文化発表会しりとり 文化発表会しりとり
11月	図書館巡回バスル大会	バスル大会のワケを説明し、巡回連絡 します
12月	安全通知の呼びかけ	安全通知の呼びかけ
1月	行事内容の確認	カリタラ-委員会1学期の取り組み内容 の確認
2・3月	安全通知 新入生 卒業生に向けてのXセッション	安全通知の呼びかけ 新入生へのXセッション
これまでの取り組み		
カリタラ-当番		
これからの取り組み(常時活動)		
カリタラ-当番		

【資料2】

【左図】唐津市近代図書館イメージキャラクターのブックルくん(手描き)

【右図】専門委員会の時に、図書委員で作業ができるように委員長と副委員長がクラス数に切り分けて準備をしました。



【資料3】

クラスごとに準備された用紙に、図書委員が美術室から借用したクレパスで丁寧に色を塗りました。久しぶりにクレパスを使った生徒も多く、とても楽しそうに作業ができました。



【資料4】

【上図】昼休みの制作風景

【右図】

材料は、お花紙を丸めた玉。

図書館を利用した生徒が1日1個、クレパスで塗られた色の玉を、木工用ボンドで台紙に貼り付けていきました。会議で図書館を利用した先生方も貼り付け作業をしました。第五中学校の全員が協力をしてくれました。







【資料5】

【上図】おすすめの本の紹介完成

【右図】ブックくん完成

【下図】贈呈時の写真

文化発表会で、図書館前に掲示、展示をして  
10月22日に贈呈をしました。

唐津市近代図書館のホームページでも紹介  
をしていただきました。

